

第1章 分野別取組方針

第6節 環境で貢献する

1 国際的な環境協力・貢献の推進

1-1 姉妹友好提携先に対する環境協力の推進

平成25(2013)年8月19日に本県とブラジル・サンパウロ州の姉妹提携40周年を受け、三重県知事とサンパウロ州知事との間で、①教育、②環境ならびに気候変動、③商工業、④観光の4つの分野において協力関係を進めていく意思を表明した「意思協定」が締結されました。この協定を受け、平成28(2016)年度にサンパウロ州政府職員3名を受け入れ、「医療関係廃棄物処理とリサイクル(焼却処理後の廃熱利用等)」をテーマに12日間の研修を実施しました。

平成29(2017)年度には、サンパウロ州からの依頼により、現地で開催された環境関連セミナーに廃棄物行政に関するビデオメッセージを提供しました。

2 関係機関との協力

2-1 公益財団法人国際環境技術移転センター(ICETT)による環境保全活動

環境問題の中で、とりわけ大気、水質等の環境汚染問題が顕著化している諸外国に対して、四日市地域を中心としてわが国に蓄積された環境保全に資する産業技術を移転するため、産業界、学界等の全面的な支援を得て、公益財団法人国際環境技術移転センター(以下、「ICETT」という。)を設立し、地球環境保全に資する産業技術の移転を進めています。

平成29(2017)年度においても、ICETTでは国、地方自治体、産業界、学界等の広範な支援・協力を得て、環境保全・改善に関する研修・技術指導、調査・研究、交流・連携、情報提供・普及啓発等を行いました。また、これらの事業の連携によって、諸外国の特性に応じた円滑な技術移転の推進を図りました。

2-2 公益財団法人国際環境技術移転センター(ICETT)の機能強化

ICETTは、環境保全・改善のための活動を行うとともに、近年、環境保全技術を有する日本企業等の国際展開支援に関連する事業を実施しています。

平成29(2017)年度は、三重県企業国際展開推進協議会内の環境部会の事務局として、第2回会合を平成30(2018)年3月に実施しました。会合の座長は三重大学の研究者が務め、県内外の企業や関係団体が参加しました。会合では、インドでのダイオキシン分析者育成に関するJICAの民間連携採択案件の紹介や、香港エコ・エキスポ・アジア2017出展報告、ICETTの環境ビジネス支援の取組に関する情報提供のほか、環境部会参加企業間での意見交換などが行われました。

3 研究機関との連携

3-1 保健環境研究所における調査研究等

保健環境研究所では、県内の高等教育機関やICETT等からの依頼により、学生や発展途上国研修員の受け入れを行い、地域から地球規模までの環境問題の解決に向けた人材育成に努めました。